

令和8年

第3回仙北市議会臨時会
教育行政報告

仙北市教育委員会

令和8年5月12日

令和8年第3回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主な事項について、ご報告させていただきます。

【学校教育課】

◇新年度のスタートについて

市内の小・中学校10校は、4月7日に始業し、8日に中学校入学式、9日に小学校入学式が挙行されました。小学校5校の児童数が677人（前年度728人、前年度比51人減）、中学校5校の生徒数が439人（前年度470人、前年度比31人減）、計1,116人（前年度1,198人、前年度比82人減）で新年度がスタートしました。

【学校統合推進室】

◇仙北市立小・中学校適正配置計画について

3月19日、教育委員会定例会において、小・中学校の統廃合を盛り込んだ「仙北市立小・中学校適正配置計画」が策定となりました。今後、計画に基づき統合に向けた準備を進めてまいります。

本日、「神代小学校・西明寺小学校・桧木内小学校統合準備委員会」を、5月15日には「西明寺中学校・桧木内中学校統合準備委員会」を立ち上げ、統合までに調整が必要な事項の協議を開始します。

委員会は、各学校区から学識経験者、地域住民代表、保護者代表及び教職員の7名ずつで構成します。

保護者をはじめ地域住民や関係機関と連携を密にし、子どもたちや地域住民にとって、夢と希望が広がる統合を目指し準備を進めてまいります。

【北浦教育文化研究所】

◇全国学力・学習状況調査の実施について

4月23日、小学校6年生と中学校3年生を対象に、令和8年度全国学力・学習状況調査の教科に関する調査が全国一斉に実施されました。今年度は、国語、算数・数学、英語（中学校）について行われました。小学校国語、

算数及び中学校国語、数学については、従来通り紙媒体での調査が行われましたが、中学校英語については、ICT端末を用いてオンライン方式での調査が行われました。この調査は全国の国公立の小・中学校の児童・生徒が対象となる調査で、本市でも小学校5校、中学校5校が調査に参加しています。

◇仙北市特別支援教育支援員研修会について

4月6日、角館庁舎にて令和8年度仙北市特別支援教育支援員研修会が行われました。毎年4月に特別支援教育支援員が一堂に会して、支援のための基本方針、特別支援教育支援員の役割等について確認及び研修を行っております。今年度も、27名の特別支援教育支援員と1名の学校看護職員が集まり、大変密度の濃い、有意義な学びの場となりました。

【公民館】

◇田沢湖公民館まつりについて

3月5日と6日の2日間、田沢湖総合開発センターを会場に「田沢湖公民館まつり」が開催され、82人が来場しました。

この催しは、公民館などで意欲的に活動されている団体やサークルの活動紹介や作品展示などを通して、日ごろの学習成果を披露する場として毎年開催されています。

期間中は、七宝焼などの公民館講座無料体験会も行われ、参加者から好評をいただきました。今後も市民に寄り添い、地域住民が交流を深めながら、誰もが生涯にわたり学び続けられる環境づくりや学びの場の提供に努めてまいります。

◇生涯学習の集いについて

3月24日、西木総合開発センターを会場に「生涯学習の集い」を開催しました。この催しは、生涯学習を通じ、人と人とのつながりや生涯にわたり学ぶ楽しさを広げる場となっています。

当日は、仙北市地域婦人連絡協議会会長や編みもの教室講師などで幅広くご活躍されている荒木和子さんを講師にお迎えして、人生において編み物が生涯学習になったいきさつなど、参加者にとって興味深いお話がありました。来場者約30人は、頭や体を使った3B体操や編み物などの展示作品を見学しながら、学ぶことの楽しさを感じられるよい機会となりました。

◇仙北市公民大学について

4月20日に角館交流センターを会場に、仙北市公民大学の卒業式・入学式が行われました。郷土研究学科、書道学科、陶芸学科、15人に卒業証書並びに修了証書を授与しました。また、郷土研究学科、書道学科に4人の新入生が加わり、97人の学生が新たなスタートをしています。

以上、教育行政に関する報告を申し上げ、教育行政報告といたします。